

**所有者の思い** 屋根材の劣化が著しく、雨漏りが生じていて文化財の保全に影響が出ていました。今回の改修で檜皮葺唐破風造の格調ある外観や、質の高い内部空間を保全することができました。

●事業報告④ 宗教法人長楽寺（京丹波町） 本堂集中豪雨災害復旧

京丹波町八田の長楽寺本堂は、明治中頃以前に建立された入母屋造、茅葺鉄板覆の建造物です。令和4年7月3日の京丹波町を中心とした豪雨により、本堂が床下浸水に見舞われたため、災害復旧工事を行いました。



（本堂外観）



（本堂床下の被災状況）

**所有者の思い** 今回の集中豪雨では、本堂西側の山腹から出水し、本堂床下に大量の水と土砂が流入する被害に見舞われました。補助を得て、早期に本堂の復旧を行うことができました。今後とも、地域活動の拠り所として、本堂の保全に努めていきたいと思えます。

(2)地震・火災から有形文化財を守る事業 1件

※火災報知器や防犯機器等の設置のほか、文化財を守るための防災事業も対象としています。

事業者名	所在地	対象事業の概要	事業報告
(宗) 篠田神社	綾部市	歴史資料を収蔵する土蔵屋根修理	P3 ⑤

●事業報告⑤ 宗教法人篠田神社（綾部市） 歴史資料を収蔵する土蔵屋根の葺替等

篠田神社は、綾部市篠田・別所・向日町の氏神で、地域住民のよりどころとなっています。土蔵には嘉永3年(1850)・元治元年(1684)銘の扁額等、神社の歴史資料が保管されており、雨漏り等から資料を保全するために瓦屋根の修理等を行いました。



（修理前）



（修理後）

**所有者の思い** 屋根の改修をしたことにより、雨漏り等を止めることができました。土蔵に収蔵されている篠田神社に伝わる宝物を保全し、長く後世に伝えることができました。

(3) 文化財保護のこころを育む事業 1件

事業者名	対象事業の概要	事業報告
明日の京都文化遺産プラットフォーム	文化財に関するシンポジウム、フォーラム等	P4 ⑥

●事業報告⑥ 明日の京都 文化遺産プラットフォーム（京都市中京区）

明日の京都 文化遺産プラットフォームでは、文化遺産の現代的な課題を見出し、未来に向けてその存在意義を高めていくため、様々な事業実施に取り組んでいます。今回は京都の文化遺産を取り巻く動向を踏まえた方策を考究するフォーラム「日本の文化は自然の恵みから～伝統材料・道具とそれを支える人々の未来」を開催しました。また、無形文化遺産シンポジウムでは文化を後世へ継承するため親子で楽しめる「笑いは和らい～ことば遊びと狂言～」を開催しました。



（フォーラムの様子）



（無形文化遺産シンポジウムの様子）

**主催者から一言** 「明日の京都 文化遺産プラットフォーム」

明日の京都 文化遺産プラットフォームでは、フォーラムやシンポジウムを通じて、文化に想いを寄せ、文化財保護のこころを育む機会の創出に努めています。老若男女問わず、幅広い方々への取り組みを行っています。